

株主の皆さまへ

第86期中間報告書

(平成20年4月1日から平成20年9月30日まで)

株主の皆さまへ

株主の皆さまには、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。当社の事業活動につきましては、平素よりご高配を賜わり、心よりお礼申し上げます。

ここに、株主の皆さまへ（第86期中間報告書）をお届けするにあたりまして、ひと言ごあいさつ申し上げます。

当中間期の国内経済は、原材料価格の高騰や円高、米国に端を発した世界的な金融危機などの影響が顕著になってきたことにより、個人消費の低迷や設備投資の抑制、企業収益の伸び悩みなど景気の減速感が強まりました。

一方、海外に目を向けますと、米国に端を発した金融危機が好調を維持してきたアジア各国や欧州の経済にも波及することとなり、世界の経済情勢が一気に激変してきました。

機械業界におきましても同様の影響を受け、先行きの不透明感が増してきました。

このような状況のもとで、当社グループは、CS（顧客満足）を基盤として、国内外市場での受注確保、新商品の開発、各種市場の開拓等に全力をあげて取り組みましたが、当中間期の連結業績は、世界的な景気減速の影響を受け、受注高、売上高ともに前年同期を下回りました。また、中間純利益につきましては、前年同期比18.1%減の48億4百万円となり、経常利益とともに減益となりました。

当社グループでは、この4月から新たな中期経営計画「TM GrowVary Plan」をスタートさせました。当社グループがグローバルに多様化、応変しながら成長し続けることを意味しております。

その中で、「超精密から超大型まで」の「ものづくりNo.1の生産手段」を、成長市場を牽引するリーディングカンパニーに提供し、グローバル展開の推進、新技術の開発等の成長戦略を強力に推し進めることにより、ますます厳しくなる経営環境の中においても、受注・売上の確保と収益性の向上を図ってまいります。

また、営業戦略、生産戦略、技術戦略、人財戦略を推進するとともに、ISO9001・14001をベースとした品質・環境管理の徹底等に注力し、会社の将来を担う人材の育成ならびに法令遵守、社会貢献など企業の社会的責任活動等を徹底してやり遂げることで、企業価値の最大化を図り、株主、顧客、取引先、従業員、地域社会等のステークホルダーに報いることができる企業を目指してまいります。

株主の皆さまにおかれましては、何卒いっそうのご指導、ご支援を賜わりますよう、お願い申し上げます。

平成20年12月



取締役社長 中島 礼二

企業集団の営業の概況

(1) 営業の状況

当中間期の連結受注高は、中大型工作機械が環境エネルギー、造船等向けに伸長しましたが、射出成形機、ダイカストマシン等の成形機が大きく減少したことにより、前年同期比8.3%減の723億6千6百万円となりました。

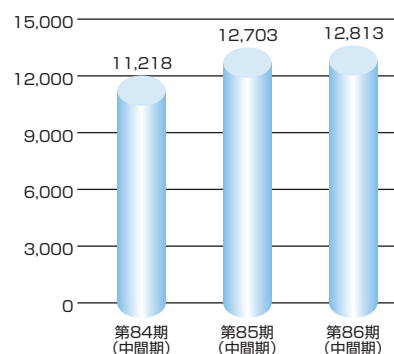
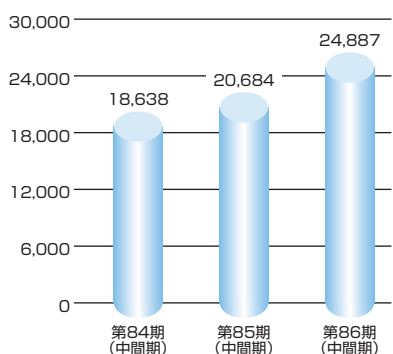
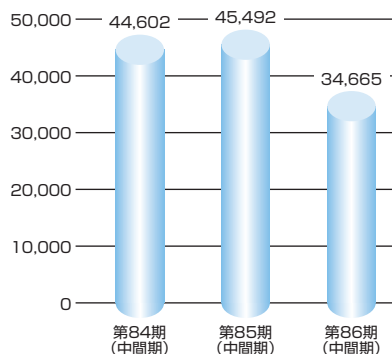
なお、当中間期末連結受注残高は、792億8千7百万円（前年同期末770億4千1百万円）となりました。

部門別受注高の内訳は、次のとおりであります。

連結受注高

部 門	当中間期（〔 〕内は構成比）	前中間期（〔 〕内は構成比）
成 形 機 （射出成形機、ダイカストマシン、 押出成形機など）	34,665 〔 47.9%〕 百万円	45,492 〔 57.7%〕 百万円
工 作 機 械 （大型機、門形機、横中ぐり盤、 立旋盤、精密加工機など）	24,887 〔 34.4%〕	20,684 〔 26.2%〕
そ の 他 （油圧機器、電子制御装置など）	12,813 〔 17.7%〕	12,703 〔 16.1%〕
合 計	72,366 〔100.0%〕	78,880 〔100.0%〕

■成形機部門受注高 (単位：百万円) ■工作機械部門受注高 (単位：百万円) ■その他部門受注高 (単位：百万円)



企業集団の営業の概況

一方、連結売上高につきましても、受注と同様に、中大型工作機械等が増加いたしました。射出成形機、ダイカストマシンなどの成形機が減少いたしましたので、前年同期比2.6%減の721億3百万円となりました。

部門別売上高の内訳は、次のとおりであります。

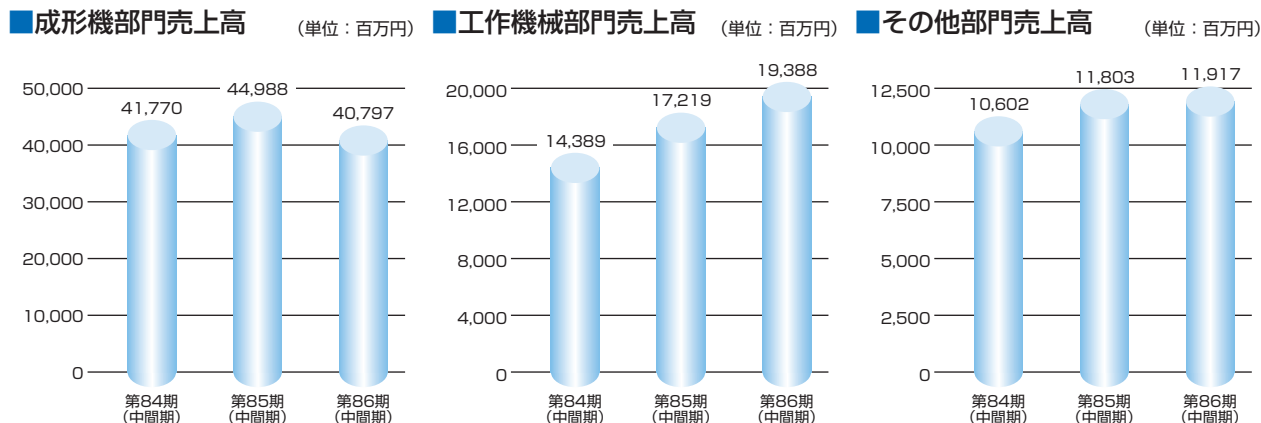
連結売上高

部門	当中間期 (〔 〕 内は構成比)	前中間期 (〔 〕 内は構成比)
成形機 (射出成形機、ダイカストマシン、 押出成形機)	40,797 〔 56.6%〕 百万円	44,988 〔 60.8%〕 百万円
工作機械 (大型機、門形機、横中ぐり盤、 立旋盤、精密加工機など)	19,388 〔 26.9%〕	17,219 〔 23.3%〕
その他 (油圧機器、電子制御装置など)	11,917 〔 16.5%〕	11,803 〔 15.9%〕
合計	72,103 〔100.0%〕	74,011 〔100.0%〕

また、連結損益につきましては、成形機部門、その他部門の減益を工作機械などの貢献でカバーすることができず、中間純利益は、前年同期比18.1%減の48億4百万円となりました。

(2) 設備投資(連結)および資金調達

本社工場(沼津)、相模工場および御殿場工場を始めとする当社グループの各工場の生産体制合理化と情報化投資のための機械設備などに、14億8千2百万円を投資いたしました。これに要した資金は、自己資金をもって充ていたしました。



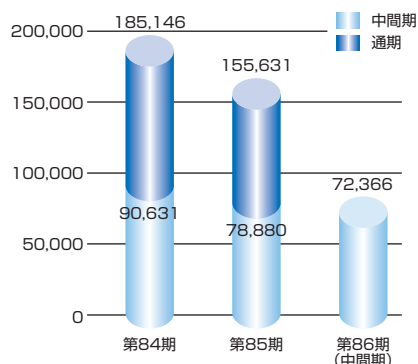
業績の推移 (連結)

(3) 連結業績の推移

区 分	平成18年度		平成19年度		平成20年度
	中間期	通 期	中間期	通 期	中間期
受 注 高(百万円)	90,631	185,146	78,880	155,631	72,366
売 上 高(百万円)	75,892	164,385	74,011	148,779	72,103
経 常 利 益(百万円)	9,156	19,721	9,630	18,178	8,150
中間(当期)純利益(百万円)	5,373	10,828	5,868	13,910	4,804
1株当たり中間(当期)純利益(円)	32.57	65.80	35.99	86.79	30.60
総 資 産(百万円)	178,602	188,046	158,310	157,998	150,997
純 資 産(百万円)	64,912	71,028	65,586	70,003	72,654

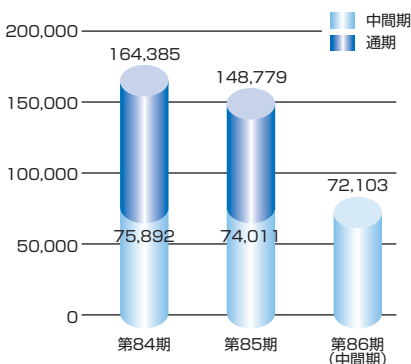
■受注高

(単位：百万円)



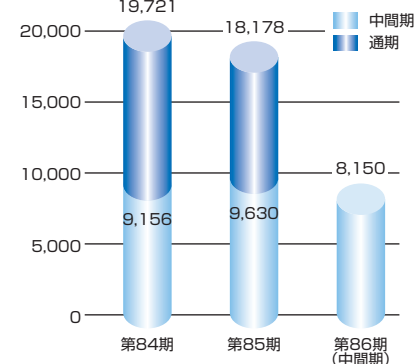
■売上高

(単位：百万円)



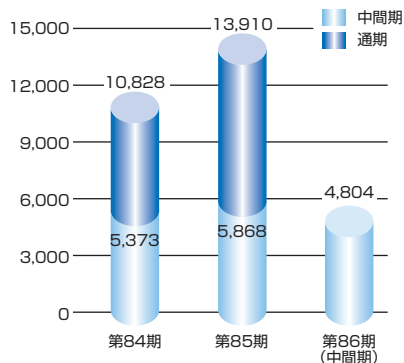
■経常利益

(単位：百万円)



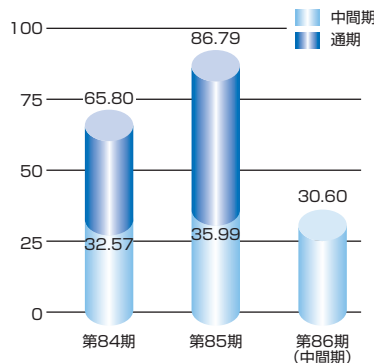
■中間(当期)純利益

(単位：百万円)



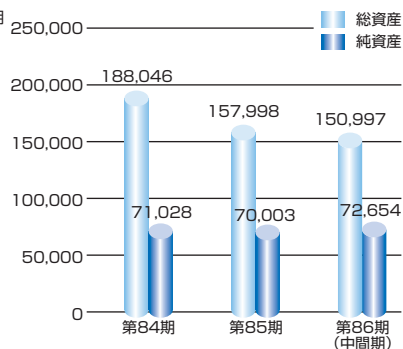
■1株当たり中間(当期)純利益

(単位：円)



■総資産/純資産

(単位：百万円)



貸借対照表 (連結)

(単位：百万円)

科 目	第86期中間期 (平成20年9月30日現在)	第85期 (平成20年3月31日現在)	科 目	第86期中間期 (平成20年9月30日現在)	第85期 (平成20年3月31日現在)
資 産 の 部			負 債 の 部		
流 動 資 産	115,652	122,881	流 動 負 債	60,511	76,468
現金及び預金	18,695	17,083	支払手形及び買掛金	33,562	37,875
受取手形及び売掛金	51,445	53,917	短期借入金	12,485	20,150
有価証券	13,500	17,500	未払法人税等	2,933	5,824
製品	4,594	5,069	未払費用	5,668	6,265
仕掛品	22,269	23,891	製品保証引当金	84	86
原材料	1,236	1,176	その他の流動負債	5,777	6,267
繰延税金資産	2,663	3,089	固 定 負 債	17,830	11,526
その他の流動資産	1,574	1,530	長期借入金	7,500	—
貸倒引当金	△ 327	△ 378	長期未払金	1,054	2,009
固 定 資 産	35,345	35,116	退職給付引当金	9,187	9,309
有 形 固 定 資 産	23,888	22,443	役員退職慰労引当金	76	207
建物及び構築物	10,637	10,928	その他の固定負債	12	—
機械装置及び運搬具	4,516	4,051	負 債 合 計	78,342	87,994
土地	6,057	6,060	純 資 産 の 部		
リース資産	11	—	株 主 資 本	70,957	67,567
建設仮勘定	1,858	605	資 本 金	12,484	12,484
その他の有形固定資産	806	798	資 本 剰 余 金	19,600	19,600
無 形 固 定 資 産	665	619	利 益 剰 余 金	47,270	43,879
投 資 其 他 の 資 産	10,791	12,053	自 己 株 式	△ 8,399	△ 8,397
投資有価証券	7,891	9,101	評 価 ・ 換 算 差 額 等	1,697	2,436
長期貸付金	189	204	その他有価証券評価差額金	1,984	2,469
繰延税金資産	2,063	2,124	繰延ヘッジ損益	16	23
その他	787	1,004	為替換算調整勘定	△ 302	△ 56
貸倒引当金	△ 140	△ 382	純 資 産 合 計	72,654	70,003
資 産 合 計	150,997	157,998	負 債 、 純 資 産 合 計	150,997	157,998

損益計算書（連結）

キャッシュ・フロー計算書（連結）

（単位：百万円）

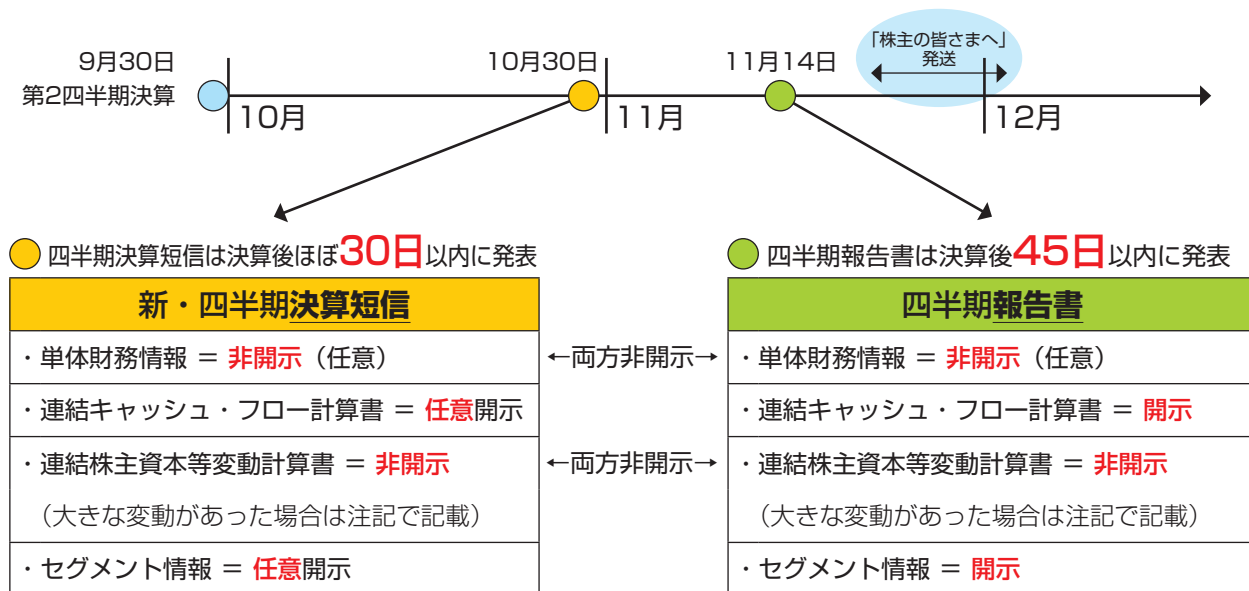
科 目	第86期中間期	第85期中間期
	平成20年4月1日から 平成20年9月30日まで	平成19年4月1日から 平成19年9月30日まで
売 上 高	72,103	74,011
売 上 原 価	49,838	50,073
売 上 総 利 益	22,264	23,938
販 売 費 及 び 一 般 管 理 費	13,778	14,438
営 業 利 益	8,486	9,500
営 業 外 収 益	871	823
受 取 利 息	100	86
受 取 配 当 金	171	103
為 替 差 益	265	157
持分法による投資利益	—	250
その他の営業外収益	333	225
営 業 外 費 用	1,206	692
支 払 利 息	127	163
手 形 売 却 損	40	76
退職給付会計基準移行時差異	251	319
持分法による投資損失	504	—
その他の営業外費用	283	132
経 常 利 益	8,150	9,630
特 別 利 益	254	1,930
貸倒引当金戻入益	251	—
固 定 資 産 売 却 益	2	8
関 係 会 社 株 式 売 却 益	—	1,405
投 資 有 価 証 券 売 却 益	—	5
持 分 変 動 利 益	—	510
特 別 損 失	23	3,934
固 定 資 産 処 分 損	17	63
投 資 有 価 証 券 評 価 損	6	—
過年度役員退職慰労引当金繰入額	—	163
退 職 金 制 度 変 更 損 失	—	3,707
税 金 等 調 整 前 四 半 期 純 利 益	8,381	7,626
法 人 税、住 民 税 及 び 事 業 税	2,798	4,293
法 人 税 等 調 整 額	777	△ 2,536
四 半 期 純 利 益	4,804	5,868

（単位：百万円）

科 目	第86期中間期	第85期中間期
	平成20年4月1日から 平成20年9月30日まで	平成19年4月1日から 平成19年9月30日まで
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,669	1,172
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 2,236	△ 1,387
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 1,573	△ 7,995
現金及び現金同等物に係る換算差額	△ 246	249
現金及び現金同等物の減少額	△ 2,388	△ 7,960
現金及び現金同等物の期首残高	34,583	36,027
現金及び現金同等物の四半期末残高	32,195	28,067

開示内容変更に伴う中間報告書の留意点

これまでの中間決算は第2四半期決算といった位置づけになるため、これまでの中間決算短信は第2四半期決算短信として開示されます。このことにより、決算短信と四半期報告書の開示情報変更で株主の皆さまへ（第86期中間報告書）の内容にも影響が出てくる所があります。



注：当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」および「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」を適用しております。従いまして、当四半期連結財務諸表と前年四半期財務諸表とは、作成基準が異なるため前年比較に関する情報は参考として記載しております。

本報告書は四半期決算短信の数値、文章を基に作成しております。その後に公表される可能性がある訂正情報や業績予想の修正情報や決算の詳細につきましては金融庁EDINETや当社ホームページの掲載資料にてご確認ください。

株券電子化実施後の変更点

株券電子化実施後の手続のお申出先について

平成21年1月5日（月曜日）から、上場会社の株券電子化が実施される予定です。これに伴い、上場会社の株券はすべて無効となり、株主様の権利は電子的に証券会社等の金融機関の口座で管理されますので、以下のとおり手続のお申出先が変更となります。

1. 株券電子化後の未払配当金の支払のお申出先
これまでどおり、株主名簿管理人にお申出ください。
2. 株券電子化後の住所変更、単元未満株式の買取、配当金受取方法の指定等のお申出先
 - ①証券保管振替機構（ほふり）に株券を預けられている株主様：お取引証券会社等
 - ②証券保管振替機構（ほふり）に株券を預けられていない株主様：特別口座を開設する下記口座管理機関
なお、②に該当される株主様につきましては、証券会社等のご本人様口座への振替請求を含めまして、お申出を受付けることができるのは、特別口座に記録される予定日であります平成21年1月26日（月曜日）からとなりますのでご了承ください。

記

- ・ 口座管理機関 東京都港区芝三丁目33番1号
中央三井信託銀行株式会社
- ・ 同 照会先 〒168-0063
（郵便物送付先） 東京都杉並区和泉二丁目8番4号
（電話照会先） 中央三井信託銀行株式会社 証券代行部
電話 0120-78-2031（フリーダイヤル）
- ・ 同 取次窓口 中央三井信託銀行株式会社 全国各支店
日本証券代行株式会社 本店および全国各支店

株券電子化実施前後の単元未満株式の買取請求のお取扱いについて

株券電子化制度への移行に伴い、ほふりに株券を預けられていない株主様の単元未満株式の買取請求につきましては、次のとおりのお取扱いとさせていただきますのでご了承願います。

1. 平成20年12月25日（木曜日）から平成21年1月4日（日曜日）（実質平成20年12月30日（火曜日））までに受付したものの買取代金の支払は平成21年1月26日（月曜日）とさせていただきます（買取価格はご請求日の終値となります。なお、平成20年12月30日までに値が付かない場合は返却させていただきます。）。
2. 平成21年1月5日（月曜日）から平成21年1月25日（日曜日）までの間、単元未満株式の買取請求の受付を停止します。

なお、ほふりに株券を預けられている株主様に関しましても、株券電子化直前に単元未満株式の買取請求の取次停止期間が設けられますが、詳細はお取引証券会社等でご確認ください。

株券電子化実施後の配当金受取方法のお取扱いについて

株券電子化により、従来の配当金振込口座のご指定方法に加えて、あらかじめ登録した一つの預金口座で株主様の保有しているすべての銘柄の配当金のお受取りや、証券会社の口座でも配当金のお受取りが可能となります。確実に配当金をお受取りいただくためにも、これらの振込みによる配当金のお受取りをお勧めします。詳しくはお取引証券会社等にお問い合わせください。

会社の概況

(1) 商号

東芝機械株式会社
(TOSHIBA MACHINE CO., LTD.)

(2) 所在地

東京都千代田区内幸町2丁目2番2号

(3) 創業

1938年(昭和13年)12月

(4) 設立

1949年(昭和24年)3月

(5) 資本金

124億84百万円

(6) 従業員数

連結：3,278名(前期末比32名増)

単独：1,626名(前期末比35名減)

(7) 主要な事業内容

当社グループは、各種機械・器具・装置の製造・販売を主な事業としており、主要製品は、次のとおりであります。

部門	主要製品
成形機	射出成形機 ダイカストマシン 押出成形機
工作機械	大型機 門形機 横中ぐり盤 立旋盤 精密加工機
その他	油圧機器 電子制御装置

(8) 役員(平成20年9月30日現在)

代表取締役社長	中島礼二
代表取締役専務取締役	竹山幸成
専務取締役	跡部與志
常務取締役	田中秀雄
取締役	矢野文久
取締役	井出彰訓
取締役	飯村幸生
取締役	芳村享映
取締役	岸本吉弘
取締役	鈴木孝尚
常勤監査役	鈴木倫雄
常勤監査役	鈴木正博
常勤監査役	広中哲
監査役	高木利武

- (注) 1. 平成20年6月26日開催の第85回定時株主総会において、新たに鈴木孝尚氏が取締役に、鈴木正博、広中哲の両氏が監査役にそれぞれ就任いたしました。
2. 平成20年6月26日開催の第85回定時株主総会終結の時をもって、取締役生田正樹氏および監査役釜洞文夫氏は任期満了により、監査役水戸正治氏は辞任により、それぞれ退任いたしました。
3. 常勤監査役広中哲、監査役高木利武の両氏は、社外監査役であります。

(9) 主要な営業所および工場

本社 (静岡県沼津市大岡2068番地の3)

本店・支店

- 東京本店 (東京都千代田区内幸町2丁目2番2号)
- 関西支店 (大阪市)
- 中部支店 (名古屋市)
- 九州支店 (福岡市)
- 東北支店 (仙台市)

工場

- 本社工場 (静岡県沼津市)
- 相模工場 (神奈川県座間市)
- 御殿場工場 (静岡県御殿場市)

営業所

- 高崎営業所 (群馬県高崎市)
- 静岡営業所 (静岡県掛川市)
- 福山営業所 (広島県福山市)

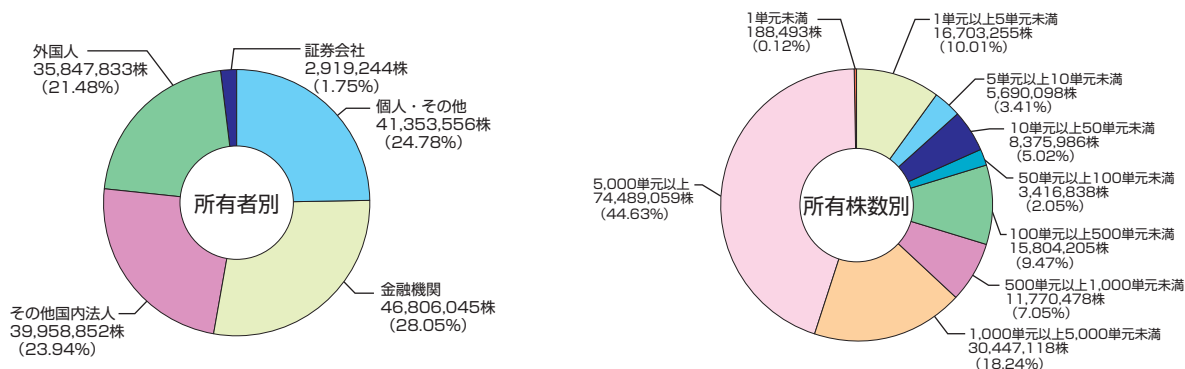
株式の状況

- ①発行可能株式総数 360,000,000株
- ②発行済株式の総数 166,885,530株（自己株式9,838,688株を含む）
- ③株主数 13,128名（前期末比1,496名増）
- ④大株主（上位10名）

株 主 名	持 株 数
株 式 会 社 東 芝	33,545千株
日本マスタートラスト信託銀行株式会社（信託口）	10,688
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社（信託口）	9,139
ザ チェース マンハッタン バンク エヌエイ ロンドン エスエル オムニバス アカウント	5,787
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社（信託口4G）	5,491
資産管理サービス信託銀行株式会社（年金信託口）	3,711
株 式 会 社 静 岡 銀 行	2,980
株 式 会 社 三 井 住 友 銀 行	2,682
マ サ ジャ パ ニ ー ズ エ ク イ テ ィ	2,457
ト ヨ タ 自 動 車 株 式 会 社	2,420

（注）自己株式9,838,688株については、上記の大株主一覧から除いております。

⑤株式の分布状況



ホームページのご紹介



東芝機械ではホームページによる情報開示を積極的に行なっております。財務情報や最新ニュースを始めとするIRサイトも掲載しており、製品情報も含めて随時更新を行なっております。

<http://www.toshiba-machine.co.jp>

株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	6月
基準日	定時株主総会については3月31日 その他必要があるときは、あらかじめ公告して定める日
期末配当基準日	毎年3月31日
中間配当基準日	毎年9月30日
公告掲載新聞	日本経済新聞
株主名簿管理人	東京都港区芝三丁目33番1号 中央三井信託銀行株式会社
同事務取扱所 (郵便物送付先) (電話照会先)	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 中央三井信託銀行株式会社 証券代行部 電話 0120-78-2031 (フリーダイヤル)
同取次所	中央三井信託銀行株式会社 全国各支店 日本証券代行株式会社 本店および全国各支店



この報告書は、
環境に優しい大豆油インキを使用して印刷しています。